



家庭倫理の会

家庭倫理の会は「よくする活動」を推進しています
家庭を、地域を、日本を、地球をよくする 活動を推進しています



普及強化月間

・・・大きな目標・実践・体験

家庭倫理の会中野区 会長 村田 守

23年度も2ヶ月を経過し、この間皆様もいろいろ実践し体験されたことと思います。
10月9-10日に全国会長会が開催されました。理事長はじめ本部役職者、専任講師、
選抜参事、副参事、会長と総数200余名の方が福岡に参集し、中野から、飯田選抜
副参事と私の2人が参加しました。



全国ではよう倫理塾の出席数と家庭講演会の参加人数のベスト3の会の6名の会長に特別会旗が贈ら
れました、そこへ特別に熊本の会長が加えられ7名の会長が、目標達成について具体的に掲げ、各担当者と密
に話し合いそして真心で対話をして何回でも確認をして前日にも再確認をするといった具合で熱心に目標達
成に取り組む姿勢、体制が熱烈に伝わってきました。

も〜っと喜びの輪を広げよう!

中野区は11月が「普及強化月間」です。

会、支部、班、個人の目的を明確にして、必ず「何名を普及します!」と、
声に出し切って下さい。強い希望と熱い気持ちがあれば必ず達成で
きるものと信じております。

自分の幸せと同時に、周りの方にも喜んで頂ける実践を希望します。

11月末には皆さんと一緒に喜びの普及体験発表を楽しみに期待
いたしています。

普及目標数

北支部 23 世帯

南支部 20 世帯

再起動! 新宿

高田馬場支部長 田辺 悟朗 (家庭倫理の会新宿区会長に)

この度、新準家庭倫理の会新宿区を発足に至り私たちもたくさんのことを勉強させていただきました。
これまでのおよそ一年と少しの間は各支部の目標達成にて会員同士の心境の向上や一人一人の自覚等
にて各々盛り上げて時には親睦を深めて見つめ合うなどにて諸々行って参りました。実務的なことにおいても
報告・連絡・相談はもちろん、円滑な運営状態を自分達なりに築きあげたりして、それぞれの持ち場での活躍
も輝いていました。

これからも中野区で学んだことを基盤としてたくさんのひとたちに喜びを提供し分かち合える素敵に魅力な会
をつくり、会員さんの長所を大いにのばすべく日の当たる場所もつくり、足元である班活動の重点と活性化、さ
らには次世代の人材の発掘に取り組んでまいります。又、現在のニーズに合う姿勢と古き良きものも取り入れ
ながら伝統を守ってこの勉強を永遠の課題として参ります。

時 至る

西新宿支部長 浦野好子

昨年の9月から、準家庭倫理の会「中野区」さんにお世話になって、独立することを目標に歩み、早や1年。
あっという間でした。おかげさまで、11月7日に準家庭倫理の会「新宿区」発足の運びとなりました。
これも偏にみなさま方のご協力によるものと、心から感謝申し上げます。

顧みますと、地域の違いなどを理由に常にお客様であったと思います。反省頻りです。
これからは先ず、倫理の根幹を成す「新世」の頒布・普及に徹底し努力してまいります。

“あきらめない、やればできる”をモットーに!!

今後とも、ご指導のほどよろしくお願い致します。1年間、本当にありがとうございました。

講話 鶴川文子専任講師

土浦で、教育委員会に勤められ、児童館の館長もされておられます。

周囲ではいろいろな問題をお金や時で解決させるという人がほとんどであったが普及は難しかった。平成10年頃、中央大学の法学部に入学。順調に単位を修得し卒論も仕上げ、あとは教授との面接だけとあった。

当日、何を着ていかご主人に聞いたら、「あのピンクの服がいいんじゃない？」と言われた。私は紺か白の服を着たかったが、こういう時は、意見をぴったり合わせることが大切と思いピンクの服を着用した。面接では、答えに窮する質問もあったが、機転をきかせて、無事終了した。

物事を成就させるには、小さなことから夫婦の心を一致させることと結ばれた。

先生のご自宅の近くは信号が2つしかなく、たぬきがでるようなところ。それでも「家庭倫理の会土浦」は1ヶ月足らずで300人もの普及に成功した。笑顔につられて、門を叩いた人も16人いたという。普及というのは、一杯の水を分けてあげるようなもの。普及力によっていろいろな願いを達成に導ける。

実践報告 小林桂子さん(高田馬場支部)

昭和33年28歳で入会。丸山竹秋先生に何度か個人指導を受けた。30歳で婦人部長を受けたがそれが嫌でたまらなかった。脊椎分裂症になり、トイレへもはって行くような状態だった。家族に止められたが、竹秋先生との約束があったので出かけた。駅の階段の上り下りも駅員さんに助けてもらってやっとのことで到着した。身体がどうしてこうなったのかわかるね？と竹秋先生問われ、婦人部長を嫌々受けたこと思った。面談が終わって、先生が立ち上がるときに、一緒に立ち上がった。身体が元に戻っていたことに気が付いた。帰りは杖もなしで帰宅できた。婦人部長を思い切って喜んで受けた。困っていた仕事も協力者があらわれ、順調に行くようになった。医者は信じなかったが、レントゲンをとったら治っていた。(早川 敦子)



文化部便り...鍋横地区祭り参加&子ども短歌



作品展 10月29日(金)~31日(日)



*子ども短歌も、5年目。初年度の中野の応募はゼロでした。当時、地域交流委員長の飯田孝雄 選抜副参事が、教育委員会に働きかけたこともあり、毎年増えて、今年511名の短歌があつまりました。

現在は審査中、入賞者が何人になるか とても楽しみです。

11月 インフォメーション

- 11月 4日(木) 18:45~役職者テキスト研修 スマイル中野 和田毅教育企画部長
- 11月 5日(金) 5:00~おはよう倫理塾 天神会館 和田毅教育企画部長
- 11月 7日(日) 準家庭倫理の会新宿区 設立記念式典 ビッグボックス
- 11月 8日(月) 南支部 遊和の集い 10時から 昭和高齢者会館
- 11月 14日(日) 中野駅前清掃
- 11月 15日(月) 北支部 倫理の集い 10時から 野方ウイズ
- 11月 21日(日) 実践報告会

普及強化月間...頒布しま〜す!

どんぐりの会

今回は12月4日(土)
スマイル中野 会議室
丸山恵子生活倫理相談士
託児もあります!